

達成状況評価書(平成22年度)

部局名: 極限量子科学研究センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	該当なし。
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成22年度は、高圧力下でのナノ多結晶ダイヤモンドの開発や強磁場中での測定法の開発(項目8-1-1)など積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成22年度は、適切に実施しており、計画は概ね達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成22年度は、ナノエレクトロニクスに関する産学連携や国際共同研究の推進(項目11-1-1、項目13-1-1)など適切に実施している。</p> <p>【留意事項】 項目13-2-1の学生の海外派遣など、平成22年度計画の達成状況が不十分であった事項については、今後の年度計画策定の際には前年度の計画がどこまで達成されたかをよく見極めるとともに、進捗状況管理等、取り組み状況を定期的に確認することが必要である。</p>
	(3) 附属病院	該当なし。
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成22年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成22年度は、外国人客員教員や女性研究員の任用(項目18-2-1)など多様な人材の確保に積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成22年度は、ランニングコストの削減のため、クリーンルームの空調の改修を行う(項目22-1-1)など経費削減に積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>